



福県医発第3315号(地)

平成31年3月19日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第7号の公表について

標記の件につきまして、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長より日本医師会を通して別添のとおり通知がありました。

平成27年10月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センターではそれらの調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

今般、センターより、医療事故の再発防止に向けた提言第7号として「一般・療養病棟における非侵襲的陽圧換気(NPVP)及び気管切開下陽圧換気(TPPV)に係る死亡事例の分析」が公表された旨、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長より日本医師会を通して本会宛連絡がありました。

つきましては、同種事例の再発防止及び発生の未然防止のために、貴会会員へ周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本提言書をB5サイズとして、日本医師会雑誌3月号に同封し、全会員に送付予定ですが、A4サイズについては下記のセンターホームページから、ダウンロードしご覧いただくことができますので、あわせてご活用いただきますようお願いいたします。

記

医療事故調査・支援センター提言書

掲載 URL : <https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>

小郡三井医師会より

医事調停担当理事 淡河喜雄
会長 島田昇二郎

日医発第 1208 号（法安 141）

平成 31 年 2 月 19 日

都道府県医師会長 殿

日 本 医 師 会
会長 横倉 義武

医療事故の再発防止に向けた提言第 7 号の公表について

平成 27 年 10 月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）ではそれらの調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

今般、センターより、医療事故の再発防止に向けた提言第 7 号として「一般・療養病棟における非侵襲的陽圧換気（NPVV）及び気管切開下陽圧換気（TPPV）に係る死亡事例の分析」が公表された旨、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長より本会宛連絡がありました。

つきましては、同種事例の再発防止及び発生未然防止のために、貴会管下会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本提言書を B5 サイズとして、日本医師会雑誌 3 月号に同封し、全会員にお送りする予定ですが、A4 サイズについては下記のセンターホームページから、ダウンロードしご覧いただくことができますので、あわせてご活用いただきますようお願いいたします。

記

医療事故調査・支援センター

提言書 掲載 URL <https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>

以上

医政安発 0205 第 2 号
平成 31 年 2 月 5 日

公益社団法人日本医師会会長 殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第 7 号の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故調査制度につきましては、平成 27 年 10 月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第 7 号として、「一般・療養病棟における非侵襲的陽圧換気（NPPV）及び気管切開下陽圧換気（TPPV）に係る死亡事例の分析」（以下「提言書」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、提言書の内容を御確認の上、貴会会員に対する周知をお願いいたします。提言書につきましては、センターのホームページ（<https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>）にも掲載されていますことを申し添えます。